

町管理街灯のLED化は

Q 今年度で完了となるが、未設置の危険箇所調査や、新たに設置する予定は。

A 現在、安全性は十分担保されている。危険箇所などについては、今後も調査・検討を続けていく。

本人通知制度の変更連絡は

Q 本人通知制度の利用を促進するため、登録期間5年の制限を廃止するが、現在登録している方々への連絡は。

A 現在登録されている方には、期間制限が廃止され、登録が継続されることをお知らせしたい。

播磨町に応援大使を

Q 広報事業の一環として、播磨町のPRを担ってもらえる応援大使を任命できないか。

A 近隣市町では、著名人が観光大使に就任されている。本町では、その効果を見極めたい。

庁舎照明LED化の効果は

Q 議場を除く第一庁舎の照明を約4,000万円の予算でLED化する予定であるが、これによる光熱費などの削減効果は。

A 電気代は一定の条件下で年間約300万円の削減を見込んでいる。LED機器の耐久年数は約18年である。

若者対象の町政モニターを

Q 若者（18歳から29歳まで）を対象に、意見やアイデアを政策に取り入れるため若者町政モニターを実施しては。

A 町民全体としての町政モニターは行っているが、各グループからこのような意見があれば検討する。

道路上の警戒表示の点検は

Q 横断歩道や止まれなどの道路上の警戒表示が消えかかっているところがある。どの時点で引き直すのか。

A どの時点という基準はないが、目視で明らかに分かりづらいついた時は、公安委員会に要望します。



▲明るくなっていいなあ



▲リフォームで快適に



▲いきいきセンターの改修は



▲読めない警戒表示はダメ！

大気汚染監視機器の更新

Q 宮西地区の監視機器の設置場所として、川沿いは対流の影響などで好ましくない。場所の検討はしたのか。

A 近隣の町有地や公園などは、様々な制約があり設置が困難なため、現在の場所とした。

みどりの拠点について

Q 新たに整備される「みどりの拠点」は、既存の公園施設を活用できないのか。

A 「みどりの拠点」は、南中の北側に新たに整備する。緑化に関する啓発活動や講習会などを行う予定にしている。

住宅リフォーム助成の継続は

Q 7年間実施してきたが、町内産業の活性化につながる事業であり、期間の延長はできないか。

A 毎年100件強の申し込みで、ほぼ予算額を消化している。経済効果も高く事業継続の予算化を検討したい。

いきいきセンターの改修は

Q 人待ち駐車対策や駐輪場の改修、歩行者に横断歩道通行を促す必要がある。この度の改修目的は。

A 玄関前に駐車スペースを1台分追加し、駐輪場も増設する。横断歩道から玄関までの導線を確認し通行を促す。

広域化に向けたごみ収集や運搬は

Q ごみ収集運搬体制の検討業務委託料の内容は。

A 広域ごみ処理事業として、ごみ収集や運搬も含め、コンサルタントに委託し、それを参考に検討したい。

空調設備の設置時期は

Q 幼稚園・中学校の空調設備工事の時期は。幼稚園は、夏季の間も一時預かり保育を実施するが、安全対策は。

A 工事は、主に夏休み期間中に実施する。幼稚園の一時預かり保育の教室は、既に空調設備が設置されており、保育に支障はない。